

会議録

1. 会議名 南部町子ども・子育て会議（令和4年度 第2回）
2. 日時 令和5年1月24日（火）19時00分から→大雪の為書面決議
3. 場所 南部町役場 すこやか トレーニング室
4. 出席者 なし 意見提出者5名
5. 次第 ○事前資料配布 （1）教育・保育の提供体制の確保状況について（資料1） （2）地域子ども・子育て支援事業の実施状況について（資料2）
6. 議事内容 （1）教育・保育の提供体制の確保状況について（資料1） ＜意見＞ ○教育・保育の提供体制の確保状況 1・働くお母さんが増え、低年齢からの保育受け入れ希望が増えているようですが、保育士不足のために希望者全員の保育ニーズに応えられるよう、保育士確保に努めていただき、希望者全員の受け入れができるように努めていただきたいと思います。 2・未就学児や待機児童がいる家庭など、子育てが孤育てにならない取り組みが充実していけたらと思います。 3・待機している保護者の方から、今年こそは入園できないと困るという意見をお聞きしたことがあります。（祖父母に預けている。米子市の園に通わせている。育休延長など） 4・保育士の確保について、子どもたちの保育、保護者対応、製作、事務仕事（多数の書類）…体力的にも精神的にも大変な仕事にもかかわらず他職業に比べ低賃金であるのも離職率が高いのかなと思います。近隣市町村に勤務している保育士の意見を聞いたことがあります。災害時の対応や延長保育などの利用について（保護者の就労に関わらず子どもの長時間保育が多い）きちんとした安全な保育体制がとれるよう役場（子育て支援課）より保護者に手紙が出ていて保育士側としても保護者に伝えやすいとの事です。南部町独自の取り組みがさらにあると働きやすさも増え、近隣で勤めている保育士も転職のきっかけの一つになるのではと思います。 5・3号認定の・0歳児保育の必要性あり8名・1-2歳児保育の必要性あり2名について、10名の待機児童が発生しています。ぜひ、具体的な施策をお願いしたい。 ＜回答＞ 1・保育士確保に努めていきます。 2・伴走型支援を充実させ、子育て世代に寄り添える支援を実施していきます。 3・待機児童が発生しないよう取り組んでいきます。 4・保育士等処遇改善臨時特例事業で補助基準額を超える内容で処遇改善を行っています。今後も保育士の働きやすい環境づくりに努めていきます。 5・年度初めでは待機児童はいませんが、今回お示しした資料は令和4年12月28日の状況で、年度末に向けてどうしても入所ができなく保留通知をお届けしているケ

ースが発生しています。改善するために保育士の確保に努めていきます。

(2) 地域子ども・子育て支援事業の実施状況について（資料2）

<意見>

○ファミリー・サポート・センター事業

- 1・ファミサポプラスはAM、PMに分けられるのか、有料で二回目以降預けられるのか。
- 2・ファミリーサポートプラスについてですが、「あいあい」を使っただけのこと、広く知っていただくよい機会になると嬉しく思います。反面、不安や戸惑う所等ありますので、開始前には打合せ等をお願いしたいと思っています。

<回答>

- 1・一週間に1回、2時間以内で利用可能です。有料での回数増はしていません。
- 2・あいあいとの打合せを実施しました。あいあいについても広く知っていただけますので、ファミサポプラスの利用と共に周知できると考えています。

(3) その他

<意見>

- 1・子ども子育て事業の推進に努めていただいておりますが、この事業については保護者にもっと啓発して知らせてください。
- 2・私自身、米子市と南部町で子育てをし、はるかに南部町の方が子育てしやすい環境です。支援策が充実していると感じます。支援センターや親が集まれるサークルなどとても救われました。

<回答>

- 1・事業内容についてはホームページで公開していますが、保護者に届くように啓発方法を工夫していきます。
- 2・ありがとうございます。今後も子育てしやすい南部町を目指して様々な支援を実現していきます。